

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	オハナ	事業所番号	81400887
住 所	茨城県古河市東本町1丁目7-19Mkビル2階A	管理者名	大島里枝
電話番号	0 2 8 0 - 2 3 - 2 9 1 3	対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要	
＜活動内容＞ ◆ 活動場所 : トransポート 宝 (株) ◆ 実施日程 : 月～金 10:00～15:30 ◆ 実施した生産活動 : 菓子箱折り ◆ 施設外就労の概要 ◆ 利用者数 : 7名	＜活動の様子＞ ◆ 活動の様子の写真・成果物の写真 
＜目的＞ ◆ 地域連携活動のねらい ・利用者と地域の関わりの機会を増やし、役割を持って活動に参加することで社会の一員としての意識を高める。 ・一般企業で活躍できる人材の育成 ◆ 地域にとってのメリット ・人材不足の解消 ・多様性の理解 ◆ 対象者にとってのメリット ・実際の職場環境でスキルを磨くことができる ・自己の能力や可能性の発見 ・働くイメージが明確になる	
＜成果＞ ◆ 実施した結果 ・目標達成のために、自ら進んで作業することや、良品を作り上げるための技術の向上、また周囲との良好なコミュニケーションの取り方を学ぶことができた ◆ 得られた成果 ・綺麗に箱を作る技術を習得した ・周囲と協力すること ・目標数に対するモチベーションの継続 ◆ 課題点 ・通院や体調不良での欠勤により曜日によって出勤者のばらつきがある。 ・良品を生産することに対して一人一人の意識に違いがある	◆ 活動内容の追加コメント (左上) 菓子箱の蓋作成の様子 (右下) 内仕切り入れ

連携先の企業等の意見または評価			
◆ 連携した結果に対する意見または評価 ・スピードだけでなく、仕上がりの美しさも意識して取り組み、組み立ての精度も高く安心して出荷することができました。何度も内仕切りの入れ忘れや傷をつけてしまうなどの失敗と改善を重ね箱作りの一連の作業についての技術を習得しましたね。ミスを恐れず次に活かしていきましょう。 折り目をつける、製品を入れるカートン作り、パレットへの重ね方など一つ一つ菓子箱作りの手順を守りながら作業を進めさらに良いものを作ってまいりましょう。わきあいあいとした雰囲気の皆様の協力に感謝申し上げます。 ◆ 今後の連携強化に向けた課題 ・感謝の気持ちを持ち、責任感を持った丁寧な仕事を行う。 ・チームワークを強化して企業が求める業務レベルに近づけるようにしていく。 ・円滑なコミュニケーションを大切にして定期的な意見交換や改善提案を行なっていく。			
連携先企業名	トランスポート 宝 (株)	担当者名	畔蒜